

## 人文・社会科学系ネットワーク型大学院構築事業 令和5年度採択プログラム中間評価調査書

【公表】

1. 代表校名	「左寄せ」にて記入してください。なお、法人の種別(国立大学法人等)不要です。
2. 連携校名	「左寄せ」にて記入してください。なお、法人の種別(国立大学法人等)不要です。
3. 整理番号	「中間評価調査等の作成・提出について」別表の整理番号を記入してください。
4. プログラム名称	
5. 事業連携機関 (連携校を除く)	申請書の「事業連携機関(連携校を除く)」から転載してください。なお、追加された事業連携機関等がある場合には、朱書きで追記し、()内に追加した年月を記載してください。
6. 事業期間	令和5年度～令和10年度(6年間)

7. 連携校責任者	職名・氏名	
8. 事務担当者	職名・氏名	「事務担当者」については、提出日時点の担当者を記載してください。
	電話番号	
	FAX番号	
	e-mail	

【公表】

9. 事業の概要(※400字以内)
<p>・申請書「1. プログラムの構想(1) プログラムの概要」から転載してください。</p> <p>・年度が進行したことにより、本調査書提出時点と時系列が合致しない記載がある場合には、適宜修正してください。</p> <p>(例：令和6年度に学部設置を予定している。→令和6年度に学部を設置した。)</p> <p>・記載は400字以内とします。(400字を超えると、本欄右上にエラーメッセージが出ます。)</p>

## 10. 採択プログラムへの学生参加状況

1. 令和7年度の採択プログラム参加学生定員(1学年あたり)

2. プログラム参加学生の状況

※自由記述

(事業計画の内容に沿って、プログラム受講の参加状況・その他について記入)

3. プログラム参加学生数の実績(令和7年5月1日現在)

(1)総表

年度	学年					計
	博士前期課程1年	博士前期課程2年	博士後期課程1年	博士後期課程2年	博士後期課程3年	
令和5年度	0	0	0	0	0	0
A大学	0	0	0	0	0	0
B大学	0	0	0	0	0	0
C大学	0	0	0	0	0	0
D大学	0	0	0	0	0	0
令和6年度	「3. プログラム参加学生数の実績」については、令和7年5月1日現在の実績を記入してください。					0
A大学	自動表示のため入力不要					0
B大学	自動表示のため入力不要					0
C大学	自動表示のため入力不要					0
D大学	自動表示のため入力不要					0
令和7年度	0	0	0	0	0	0
A大学	0	0	0	0	0	0
B大学	0	0	0	0	0	0
C大学	0	0	0	0	0	0
D大学	0	0	0	0	0	0
計	0	0	0	0	0	0

(2)年度及び大学別学生の所属研究科別

【令和5年度】

(代表校:〇〇大学)

研究科・ 専攻名等	学年					計
	博士前期課程1年	博士前期課程2年	博士後期課程1年	博士後期課程2年	博士後期課程3年	
年度計	0	0	0	0	0	0
●●研究科 ●●専攻等	0	0	0	0	0	0
●●研究科 ●●専攻等	0	0	0	0	0	0
●●研究科 ●●専攻等	0	0	0	0	0	0
●●研究科 ●●専攻等	0	0	0	0	0	0

(連携校:〇〇大学)

研究科・ 専攻名等	学年					計
	博士前期課程1年	博士前期課程2年	博士後期課程1年	博士後期課程2年	博士後期課程3年	
年度計	0	0	0	0	0	0
●●研究科 ●●専攻等	0	0	0	0	0	0
●●研究科 ●●専攻等	0	0	0	0	0	0
●●研究科 ●●専攻等	0	0	0	0	0	0
●●研究科 ●●専攻等	0	0	0	0	0	0

(連携校:〇〇大学)

研究科・ 専攻名等	学年					計
	博士前期課程1年	博士前期課程2年	博士後期課程1年	博士後期課程2年	博士後期課程3年	
年度計	0	0	0	0	0	0
●●研究科 ●●専攻等	0	0	0	0	0	0
●●研究科 ●●専攻等	0	0	0	0	0	0
●●研究科 ●●専攻等	0	0	0	0	0	0
●●研究科 ●●専攻等	0	0	0	0	0	0

(連携校:〇〇大学)

研究科・ 専攻名等	学年					計
	博士前期課程1年	博士前期課程2年	博士後期課程1年	博士後期課程2年	博士後期課程3年	
年度計	0	0	0	0	0	0
●●研究科 ●●専攻等	0	0	0	0	0	0
●●研究科 ●●専攻等	0	0	0	0	0	0
●●研究科 ●●専攻等	0	0	0	0	0	0
●●研究科 ●●専攻等	0	0	0	0	0	0

【令和6年度】

(代表校:〇〇大学)

研究科・ 専攻名等	学年					計
	博士前期課程1年	博士前期課程2年	博士後期課程1年	博士後期課程2年	博士後期課程3年	
年度計	0	0	0	0	0	0
●●研究科 ●●専攻等	0	0	0	0	0	0
●●研究科 ●●専攻等	0	0	0	0	0	0
●●研究科 ●●専攻等	0	0	0	0	0	0
●●研究科 ●●専攻等	0	0	0	0	0	0

(連携校:〇〇大学)

研究科・ 専攻名等	学年					計
	博士前期課程1年	博士前期課程2年	博士後期課程1年	博士後期課程2年	博士後期課程3年	
年度計	0	0	0	0	0	0
●●研究科 ●●専攻等	0	0	0	0	0	0
●●研究科 ●●専攻等	0	0	0	0	0	0
●●研究科 ●●専攻等	0	0	0	0	0	0
●●研究科 ●●専攻等	0	0	0	0	0	0

(連携校:〇〇大学)

研究科・ 専攻名等	学年					計
	博士前期課程1年	博士前期課程2年	博士後期課程1年	博士後期課程2年	博士後期課程3年	
年度計	0	0	0	0	0	0
●●研究科 ●●専攻等	0	0	0	0	0	0
●●研究科 ●●専攻等	0	0	0	0	0	0
●●研究科 ●●専攻等	0	0	0	0	0	0
●●研究科 ●●専攻等	0	0	0	0	0	0

(連携校:〇〇大学)

研究科・ 専攻名等	学年					計
	博士前期課程1年	博士前期課程2年	博士後期課程1年	博士後期課程2年	博士後期課程3年	
年度計	0	0	0	0	0	0
●●研究科 ●●専攻等	0	0	0	0	0	0
●●研究科 ●●専攻等	0	0	0	0	0	0
●●研究科 ●●専攻等	0	0	0	0	0	0
●●研究科 ●●専攻等	0	0	0	0	0	0

【令和7年度】

(代表校:〇〇大学)

研究科・ 専攻名等	学年					計
	博士前期課程1年	博士前期課程2年	博士後期課程1年	博士後期課程2年	博士後期課程3年	
年度計	0	0	0	0	0	0
●●研究科 ●●専攻等	0	0	0	0	0	0
●●研究科 ●●専攻等	0	0	0	0	0	0
●●研究科 ●●専攻等	0	0	0	0	0	0
●●研究科 ●●専攻等	0	0	0	0	0	0

(連携校:〇〇大学)

研究科・ 専攻名等	学年					計
	博士前期課程1年	博士前期課程2年	博士後期課程1年	博士後期課程2年	博士後期課程3年	
年度計	0	0	0	0	0	0
●●研究科 ●●専攻等	0	0	0	0	0	0
●●研究科 ●●専攻等	0	0	0	0	0	0
●●研究科 ●●専攻等	0	0	0	0	0	0
●●研究科 ●●専攻等	0	0	0	0	0	0

(連携校:〇〇大学)

研究科・ 専攻名等	学年					計
	博士前期課程1年	博士前期課程2年	博士後期課程1年	博士後期課程2年	博士後期課程3年	
年度計	0	0	0	0	0	0
●●研究科 ●●専攻等	0	0	0	0	0	0
●●研究科 ●●専攻等	0	0	0	0	0	0
●●研究科 ●●専攻等	0	0	0	0	0	0
●●研究科 ●●専攻等	0	0	0	0	0	0

(連携校:〇〇大学)

研究科・ 専攻名等	学年					計
	博士前期課程1年	博士前期課程2年	博士後期課程1年	博士後期課程2年	博士後期課程3年	
年度計	0	0	0	0	0	0
●●研究科 ●●専攻等	0	0	0	0	0	0
●●研究科 ●●専攻等	0	0	0	0	0	0
●●研究科 ●●専攻等	0	0	0	0	0	0
●●研究科 ●●専攻等	0	0	0	0	0	0

(3)プログラム参加学生の選抜の状況  
【事業全体】

		R5	R6	R7	R8	R9	R10
プログラム募集定員数	申請時計画定員		0	0	0	0	0
	募集定員実績		0	0	0	0	0
① 応募学生数		自動表示のため入力不要					
② 合格者数							
③ ②のうちプログラム参加学生数		<p>※令和7年3月31日現在の状況を記載ください。なお、R7の項目は、令和7年度4月1日のプログラム参加学生数を記載ください。</p> <p>※選抜時の状況を確認したいため、途中辞退者については考慮せず記載ください。</p> <p>※学生募集開始年度以前については、セルに斜線を引いてください。</p> <p>※当該年度にプログラムに参加した学生に係る応募状況を記入してください。（「R5」であれば、令和5年度よりプログラムに参加した学生の選抜に係る応募状況及び選抜状況を記載。）</p> <p>※「留学生」及び「社会人」の定義は、学校基本調査と同様とします。</p> <p>※各欄の( )の中には、うち留学生数を記載してください。</p> <p>※(代表校:〇〇大学)、(連携校:〇〇大学)の表の数値は【事業全体】に反映されるため、表を削除しないでください。</p>					
うち留学生数	( )						
うち自大学出身者数	( )						
うち他大学出身者数	( )						
うち社会人学生数	( )						
プログラム合格倍率 (応募学生数/合格者数) (小数点第三位を四捨五入)							
合格率 (合格者数/募集定員実績)							
充足率 (プログラム参加学生数/募集定員実績)							

(代表校:〇〇大学)

		R5	R6	R7	R8	R9	R10
プログラム募集定員数	申請時計画定員						
	募集定員実績						
① 応募学生数							
② 合格者数							
③ ②のうちプログラム参加学生数							
うち留学生数	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )
うち自大学出身者数	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )
うち他大学出身者数	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )
うち社会人学生数	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )
プログラム合格倍率 (応募学生数/合格者数) (小数点第三位を四捨五入)	0.00倍	0.00倍	0.00倍	0.00倍	0.00倍	0.00倍	0.00倍
合格率 (合格者数/募集定員実績)	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
充足率 (プログラム参加学生数/募集定員実績)	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%

(連携校:〇〇大学)

		R5	R6	R7	R8	R9	R10
プログラム募集定員数	申請時計画定員						
	募集定員実績						
① 応募学生数							
② 合格者数							
③ ②のうちプログラム参加学生数							
うち留学生数							
うち自大学出身者数							
うち他大学出身者数							
うち社会人学生数							
プログラム合格倍率 (応募学生数/合格者数) (小数点第三位を四捨五入)		0.00倍	0.00倍	0.00倍	0.00倍	0.00倍	0.00倍
合格率 (合格者数/募集定員実績)		0%	0%	0%	0%	0%	0%
充足率 (プログラム参加学生数/ 募集定員実績)		0%	0%	0%	0%	0%	0%

(連携校:〇〇大学)

		R5	R6	R7	R8	R9	R10
プログラム募集定員数	申請時計画定員						
	募集定員実績						
① 応募学生数							
② 合格者数							
③ ②のうちプログラム参加学生数							
うち留学生数							
うち自大学出身者数							
うち他大学出身者数							
うち社会人学生数							
プログラム合格倍率 (応募学生数/合格者数) (小数点第三位を四捨五入)		0.00倍	0.00倍	0.00倍	0.00倍	0.00倍	0.00倍
合格率 (合格者数/募集定員実績)		0%	0%	0%	0%	0%	0%
充足率 (プログラム参加学生数/ 募集定員実績)		0%	0%	0%	0%	0%	0%

(連携校:〇〇大学)

		R5	R6	R7	R8	R9	R10
プログラム募集定員数	申請時計画定員						
	募集定員実績						
① 応募学生数							
② 合格者数							
③ ②のうちプログラム参加学生数							
	うち留学生数						
	うち自大学出身者数						
	うち他大学出身者数						
	うち社会人学生数						
プログラム合格倍率 (応募学生数/合格者数) (小数点第三位を四捨五入)		0.00倍	0.00倍	0.00倍	0.00倍	0.00倍	0.00倍
合格率 (合格者数/募集定員実績)		0%	0%	0%	0%	0%	0%
充足率 (プログラム参加学生数/ 募集定員実績)		0%	0%	0%	0%	0%	0%

## 11. 採択プログラムに参画する教員一覧

令和7年4月1日現在

No.	氏名	所属(大学、企業・官公庁、研究所等)・職名	採択プログラムにおける役割
1	〇〇 〇〇	〇〇大学	事業責任者
2	〇〇 〇〇	〇〇大学××研究科	事業担当者
3	〇〇 〇〇	〇〇大学□□研究科	カリキュラム総括
4	〇〇 〇〇	〇〇大学□□研究科	アセスメントプラン運営
5	〇〇 〇〇	〇〇大学××研究科	外部機関との渉外
6	…	…	「〇〇」(科目名)担当
7	…	…	「□□」(科目名)担当
8	〇〇 〇〇	△△大学	事業責任者
9	〇〇 〇〇	△△大学××研究科	事業担当者
10	〇〇 〇〇	△△大学□□研究科	カリキュラム総括
11	〇〇 〇〇	△△大学□□研究科	アセスメントプラン運営
12	〇〇 〇〇	△△大学××研究科	外部機関との渉外
13	…	…	「〇〇」(科目名)担当
14	…	…	「□□」(科目名)担当
15			
16	<p>・令和7年4月1日現在、採択プログラムに参画する教員を機関ごとに全て記入してください。</p>		
17			
18			
19			
20			
21			
22			
23			
24			
25			
26			
27			
28			
29			
30			
31			
32			
33			
34			
35			
36			
37			
38			
39			





**(1) 大学院の改革方針を踏まえた事業の実施基盤の構築状況 (3 ページ以内)**

各進捗状況について、具体的に記載してください。

- ① 事業を実施する部局等にとどまらず、全学的な責任・協力体制の下で事業計画の実現に向けた学内外機関（代表校及び連携校・連携先機関）との組織的連携に基づく実施体制が整備されているか。また、事業の実施体制は、大学院全体の改革方針を踏まえたものとなっているか。【実施体制】

「(1) 大学院の改革方針を踏まえた事業の実施基盤の構築状況」の記載にあたっては、申請書の「様式 1 2. (1) 運営体制」の記載を踏まえ、適宜定量的な指標や図表等を用いて、具体的かつ明確、簡潔に記載してください。

② 事業計画の進捗、達成状況に関する現状把握・分析を行い、その結果を基に事業計画の改善や見直しを行う評価体制が整備されているか。【自己評価体制】

Blank response area for the evaluation question.

**(2) 事業の具体的な取組の進捗状況 (10 ページ以内)**

各進捗状況について、具体的に記載してください。

① 以下の評価項目に則して、各年度の計画に基づき、取組は着実に進捗しているか。【取組の進捗状況】

●代表校及び連携校・連携先機関といった学内外の関係者間において、事業の趣旨・目的及び養成する人材像について、適切な共通理解が図られているか。

「(2) 事業の具体的な取組の進捗状況」の記載にあたっては、申請書の「様式 1 1. (4) 具体的な取組内容及び 3. 実施計画 (1) 年度別の計画」の記載を踏まえ、進捗状況を簡潔、明確かつ具体的に記載してください。

●採択プログラムの構築が当初の構想・計画に沿って順調に進捗しているか。

●採択プログラムの規模については、当初の構想・計画に沿ったものであるとともに、20 名以上の学生、4 名以上の教員及び 1 名以上のプログラムコーディネーター (URA 等) が参画する水準となっているか。

●複数の研究科や専攻と連携した PBL 教育 (キャップストーンプログラム等) や共同研究など、実社会での価値創生を目指したチーム型教育研究体制が積極的に進められているか。

●組織的な就職支援体制が構築され、修了者のキャリアパス開拓・拡大に向けて有効に機能しているか。

● ネットワーク型の教育研究体制の構築を積極的に行う教員に対し、業績評価やこれに伴うインセンティブ付けを行うための仕組みが整備されているか。

● 学位プログラムを構築する事業計画である場合、学外からの審査委員の登用等による開かれた円滑な学位審査プロセスを整備し、社会ニーズに応じた学位プログラムを構築するものとなっているか。

● 修了者が身に着けるべき能力（トランスファラブルスキル等）の修得状況について、学生が活用可能な形で見える化される取組となっているか。

● （その他）特筆すべき取組等。

● （その他）特筆すべき取組等。には、大学間の連携で得られた期待以上の成果や、当初計画になかった新たな試み等あれば、記載ください。

② 申請時に設定した目標に対する達成度は、事業計画に沿った実績となっているか。【目標に対する達成度】

【採択プログラムとして設定する検証可能かつ明確な目標の達成状況】

① 達成目標

No	項目	申請時	中間評価時（令和7年3月31日時点）	
		内容	達成状況	備考
1	○○○			

・【採択プログラムとして設定する検証可能かつ明確な目標の達成状況】の表には、「令和5年度実施状況報告書 3 達成した目標の達成状況 ①達成目標、②評価指標（アウトプット・アウトカム）、設定した目標以外の取組状況の表に記載した指標及び数値を転記の上、「令和6年度実績」を追記してください。

・行及び列は適宜追加もしくは削除してください。

4				
---	--	--	--	--

② 評価指標（アウトプット・アウトカム）※必須指標、任意の指標の別を明記してください。

No	項目	申請時	中間評価時（令和7年3月31日時点）	
		内容	達成状況	備考
1	【必須指標】 ○○○○			
2	【必須指標】 ○○○○			
3	【必須指標】 ○○○○			
4	【必須指標】 ○○○○			
5	【任意の指標】 ○○○○			
6	【任意の指標】 ○○○○			
7	【任意の指標】 ○○○○			



**(3) 事業計画の継続性 (2 ページ以内)**

各進捗状況について、具体的に記載してください。

- ① 本事業により構築されたネットワーク型の教育研究体制や新たな人文・社会科学系の高度人材養成モデルが、補助期間終了後も取組の水準や規模を維持しつつ発展的かつ継続的に実施されるよう、将来を見据えた取組が行われているか。【事業計画の発展性・継続性】

・「(3) ①【事業計画の継続性】」の記載にあたっては、申請書の「1 2. (2) 取組の継続及び発展・事業成果の波及に関する構想等」の記載を踏まえ、進捗状況を簡潔、明確かつ具体的に記載してください。

② 補助期間終了後の発展的かつ継続的な事業実施に向けて、学内外資金を確保するための方策を具体化するなど、自走化に向けた運営資金の確保に着手しているか。【資金的な事業計画の継続性】

・「(3) ②【資金的な事業計画の継続性】」の記載にあたっては、申請書の「1 2. (2) 取組の継続及び発展・事業成果の波及に関する構想等」の記載を踏まえ、進捗状況を簡潔、明確かつ具体的に記載してください。

**(4) 事業成果の普及 (1 ページ以内)**

進捗状況について、具体的に記載してください。

- ① 本事業により構築されたネットワーク型の教育研究体制や新たな人文・社会科学系の高度人材養成モデルについて、導入する上での課題やその対応方法の整理がなされた上で、学内外への波及に向けた取組みが具体的に進捗しているか。【波及効果】

・「(4) ①【波及効果】」の記載にあたっては、申請書の「様式1 2. (2) 取組の継続及び発展・事業成果の波及に関する構想等」の記載を踏まえ、進捗状況を簡潔、明確かつ具体的に記載してください。

- ② 本事業の取組や成果、養成する人材像並びにプログラムの構想等について、Web サイト等による公表の他、報告会、発表会等の場を設けて、学内関係者のみならず学生や他大学、産業界等への教育情報の公表が積極的に行われているか。【教育情報の公表】

・「(4) ②【教育情報の公表】」の記載にあたっては、申請書の「様式1 2. (2) 取組の継続及び発展・事業成果の波及に関する構想等」の記載を踏まえ、進捗状況を簡潔、明確かつ具体的に記載してください。

**(5) 選定時に付された留意事項及び報告書等への対応 (4 ページ以内)**

各進捗状況について、具体的に記載してください。

**① 選定時において付された留意事項への対応を適切に行っているか。【選定時に付された留意事項への対応】**

選定時において付された留意事項

対応状況

選定時に付された留意事項を転記

対応状況を記載

①●●●●について……………  
……………すること。

①●●●●については……………  
……………  
……………と対応している。

②●●●●について……………  
……………必要である。

②●●●●については……………  
……………と対応している。

・左欄の選定時に付された留意事項（以下、「留意事項」とする。）の内容と右欄の内容が対応するよう、「①」等を付して左右の高さを揃えてください。  
・留意事項をすべて転載することでページ数の制限を超過してしまう場合は、留意事項を適宜要約した上で、対応状況を中心に記載してください。  
・参考意見は記載しないでください。

② フォローアップ報告書及び現地視察報告書において付された課題・意見への対応を適切に行っているか。【報告書等への対応】

フォローアップ報告書において付された課題・意見	対応状況
<p>「令和6年度委員フォローアップ報告書」に付された課題・意見を転記</p> <p>①●●●●について……………すること。</p> <p>②●●●●について……………必要である。</p>	<p>対応状況を記載</p> <p>①●●●●については……………と対応している。</p> <p>②●●●●については……………と対応している。</p>
<p>・左欄には「令和6年度委員フォローアップ報告書 2. 課題・意見（改善を要する点、指導・助言内容）」（以下、「課題・意見」という）に付された内容を転記してください。また、右欄の内容が対応するよう、「①」等を付して左右の高さを揃えてください。</p> <p>・課題・意見をすべて転載することでページ数の制限を超過してしまう場合は、課題・意見を適宜要約した上で、対応状況を中心に記載してください。</p>	
現地視察報告書において付された課題・意見	対応状況
<p>①●●●●について……………すること。</p> <p>②●●●●について……………必要である。</p>	<p>①●●●●については……………と対応している。</p>
<p>・左欄には「令和6年度現地視察報告書 2. 課題・意見（改善を要する点、指導・助言内容）」（以下、「課題・意見」という）に付された内容を転記してください。また、右欄の内容が対応するよう、「①」等を付して左右の高さを揃えてください。</p> <p>・課題・意見をすべて転載することでページ数の制限を超過してしまう場合は、課題・意見を適宜要約した上で、対応状況を中心に記載してください。</p>	

## (6) 経費執行の適切性 (年度毎に1ページ以内) &lt;事業全体&gt;

①取組内容に照らし、経費執行を適切に行っているか。【経費執行の適切性】

年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
補助金申請額	0	0	0	0	0	0
うち代表校						
うち連携校(〇〇大学)						
うち連携校(〇〇大学)						
うち連携校(〇〇大学)						
補助金使用金額	0	0				
うち代表校						
うち連携校(〇〇大学)						
うち連携校(〇〇大学)						
うち連携校(〇〇大学)						

- ・補助金申請額には、申請書(2)補助期間に係る補助事業予定額に記載した「補助事業予定額」と同額になるように、代表校及び連携校の内訳を記載ください。
- ・補助金使用金額は、欄には、文部科学省に提出した各年度の実績報告書のうち「補助対象経費別内訳対批表」の「実支出額」に記入した合計金額と同額になるように記載ください。

(6) 経費執行の適切性 (年度毎に2ページ以内) <事業全体>

①取組内容に照らし、経費執行を適切に行っているか。【経費執行の適切性】

令和6年度までの実績報告(「補助対象経費別内訳対比表」の「実支出額」)に基づき記載してください。

記載例 : 教材印刷費 ○○○千円  
○○部×@○○○円  
: 謝金 ○○○千円  
○○人×@○○○円

<令和5年度>	経費区分	金額(千円)				備考
		交付申請額		使用金額		
		補助金額	大学負担額	補助金額	大学負担額	
[物品費]		460	220	460	220	
①設備備品費		400	200	400	200	
・○○システム一式(1式×@350千円)		250	100	250	100	□□に使用
・▲▲システム一式(1式×@250千円)		150	100	150	100	▼▼に使用
②消耗品						
・事務						
・実習						
[人件費]						
①人件費						
・■■■						
月)						
・事務						
②謝金						
・会議						
・セミナー						
[旅費]						
①旅費						
・国内旅費		800	0	800	0	
・■■■■						
②旅費(うち外国旅費)		0	0	0	0	
③旅費(うち外国人招聘旅費)		0	0	0	0	
[その他]		0	0	0	0	
①外注費		0	0	0	0	
②印刷製本費		0	0	0	0	
③会議費						各ページに、「大学名」及び「プログラム名称」を記載してください。
④通信運搬費						・中間評価調書(様式2)から続けて、通しページを中央下部に付してください。
⑤光熱水料		0	0	0	0	
⑥その他(諸経費)						千円以上の返納、預金利息がある場合、合計に含めず「その他(諸経費)」欄に記載ください。
・利息						2千円
・返納						400千円
令和5年度	合計	7,060	220	6,460	220	

(前ページの続き)

<令和6年度>	経費区分	金額(千円)				備考
		交付申請額		使用金額		
		補助金額	大学負担額	補助金額	大学負担額	
	[物品費]	0	0	0	0	
	①設備備品費	0	0	0	0	
	・					
	・					
	②消耗品費	0	0	0	0	
	・					
	・					
	[人件費・謝金]	0	0	0	0	
	①人件費	0	0	0	0	
	・					
	・					
	②謝金	0	0	0	0	
	・					
	・					
	[旅費]	0	0	0	0	
	①旅費(うち国内旅費)	0	0	0	0	
	・					
	・					
	②旅費(うち外国旅費)	0	0	0	0	
	・					
	・					
	③旅費(うち外国人招聘旅費)	0	0	0	0	
	・					
	・					
	[その他]	0	0	0	0	
	①外注費	0	0	0	0	
	・					
	②印刷製本費	0	0	0	0	
	・					
	③会議費	0	0	0	0	
	・					
	④通信運搬費	0	0	0	0	
	・					
	⑤光熱水料	0	0	0	0	
	・					
	⑥その他(諸経費)	0	0	0	0	
	・					
	・					
令和6年度	合計	0	0	0	0	

(6) 経費執行の適切性 (年度毎に1ページ以内) <事業全体>

①取組内容に照らし、経費執行を適切に行っているか。【経費執行の適切性】

令和6年度までの実績報告(「補助対象経費別内訳対比表」の「実支出額」)に基づき記載してください。

記載例 : 教材印刷費 ○○○千円  
 ○○部×○○○円  
 : 謝金 ○○人×○○○円

大学名(代表校) : (例) A大学

<令和5年度>	経費区分	金額(千円)				備考
		交付申請額		使用金額		
		補助金額	大学負担額	補助金額	大学負担額	
[物品費]		280	120	280	120	
①設備備品費		250	100	250	100	
	・○○システム一式(1式×@350千円)	250	100	250	100	□□に使用
②消耗品費						
	・事務用					
	・実習用					
[人件費]						
①人件費						
	・■■■専(月)					
②謝金						
	・会議出					
[旅費]						
①旅費(うち国内旅費)		200	0	200	0	
	・国内旅費 ○○旅費 2人×@100千円	200	0	200	0	
②旅費(うち外国旅費)		0	0	0	0	
③旅費(うち外国人招聘旅費)		0	0	0	0	
[その他]		0	0	0	0	
①外注費		0	0	0	0	
②印刷製本費						各ページに、「大学名」及び「プログラム名称」を記載してください。
③会議費						・中間評価調査(様式2)から続けて、通しページを中央下部に付してく
④通信運搬費						
⑤光熱水料						千円以上の返納、預金利息がある場合、合計に含めず「その他(諸経費)」欄に記載ください。
⑥その他(諸経費)						
	・利息 1千円					
	・返納 100千円					
令和5年度	合計	1,308	120	1,308	120	

(前ページの続き)

<令和6年度>	経費区分	金額(千円)				備考
		交付申請額		使用金額		
		補助金額	大学負担額	補助金額	大学負担額	
	[物品費]	0	0	0	0	
	①設備備品費	0	0	0	0	
	・					
	・					
	②消耗品費	0	0	0	0	
	・					
	・					
	[人件費・謝金]	0	0	0	0	
	①人件費	0	0	0	0	
	・					
	・					
	②謝金	0	0	0	0	
	・					
	・					
	[旅費]	0	0	0	0	
	①旅費(うち国内旅費)	0	0	0	0	
	・					
	・					
	②旅費(うち外国旅費)	0	0	0	0	
	・					
	・					
	③旅費(うち外国人招聘旅費)	0	0	0	0	
	・					
	・					
	[その他]	0	0	0	0	
	①外注費	0	0	0	0	
	・					
	・					
	②印刷製本費	0	0	0	0	
	・					
	・					
	③会議費	0	0	0	0	
	・					
	・					
	④通信運搬費	0	0	0	0	
	・					
	・					
	⑤光熱水料	0	0	0	0	
	・					
	・					
	⑥その他(諸経費)	0	0	0	0	
	・					
	・					
令和6年度	合計	0	0	0	0	

(6) 経費執行の適切性 (年度毎に1ページ以内) <事業全体>

①取組内容に照らし、経費執行を適切に行っているか。【経費執行の適切性】

令和6年度までの実績報告(「補助対象経費別内訳対比表」の「実支出額」)に基づき記載してください。

記載例 : 教材印刷費 ○○○千円  
 ○○部×@○○○円  
 : 謝金 ○○○千円  
 ○○人×@○○○円

大学名(連携校): (例) B大学

<令和5年度>	経費区分	金額(千円)				備考
		交付申請額		使用金額		
		補助金額	大学負担額	補助金額	大学負担額	
[物品費]						
①設備備品費		10	0	10	0	
・		0	0	0	0	
・						
②消耗品費						
・						
・						
[人件費]						
①人件費						
・						
・						
・						
②謝金						(○月○)
・						
・						
[旅費]						
①旅費						
・国内旅費 ○○旅費 2人×@100千円		200	0	200	0	
・						
・						
②旅費(うち外国旅費)		0	0	0	0	
・						
・						
③旅費(うち外国人招聘旅費)		0	0	0	0	
・						
・						
[その他]						
①外注費						各ページに、「大学名」及び「プログラム名称」を記載してください。
・						
②印刷製本費		0	0	0	0	
・						
③会議費						・中間評価調書(様式2)から続けて、通しページを中央下部に付してください。
・						
④通信運搬費						
・						
⑤光熱水料						
・						
⑥その他(諸経費)		0	0	0	0	千円以上の返納、預金利息がある場合、合計に含めず「その他(諸経費)」欄に記載ください。
・利息 1千円						
・返納 100千円						
令和5年度	合計	1,622	0	1,622	0	

(前ページの続き)

<令和6年度>	経費区分	金額(千円)				備考
		交付申請額		使用金額		
		補助金額	大学負担額	補助金額	大学負担額	
	[物品費]	0	0	0	0	
	①設備備品費	0	0	0	0	
	・					
	・					
	②消耗品費	0	0	0	0	
	・					
	・					
	[人件費・謝金]	0	0	0	0	
	①人件費	0	0	0	0	
	・					
	・					
	②謝金	0	0	0	0	
	・					
	・					
	[旅費]	0	0	0	0	
	①旅費(うち国内旅費)	0	0	0	0	
	・					
	・					
	②旅費(うち外国旅費)	0	0	0	0	
	・					
	・					
	③旅費(うち外国人招聘旅費)	0	0	0	0	
	・					
	・					
	[その他]	0	0	0	0	
	①外注費	0	0	0	0	
	・					
	②印刷製本費	0	0	0	0	
	・					
	③会議費	0	0	0	0	
	・					
	④通信運搬費	0	0	0	0	
	・					
	⑤光熱水料	0	0	0	0	
	・					
	⑥その他(諸経費)	0	0	0	0	
	・					
	・					
令和6年度	合計	0	0	0	0	

(6) 経費執行の適切性 (年度毎に 1 ページ以内) <事業全体>

①取組内容に照らし、経費執行を適切に行っているか。【経費執行の適切性】

令和 6 年度までの実績報告 (「補助対象経費別内訳対比表」の「実支出額」) に基づき記載してください。

記載例 : 教材印刷費 ○○○千円  
 ○○部×○○○円  
 : 謝金 ○○人×@○○○円

大学名 (連携校) : (例) C 大学

<令和 5 年度>	経 費 区 分	金額 (千円)				備考
		交付申請額		使用金額		
		補助金額	大学負担額	補助金額	大学負担額	
[物品費]						
①設備備品費		10	0	10	0	
・		0	0	0	0	
・						
②消耗						
・事						
・						
・						
[人件]						
①人件						
月)						
・						
②謝金						
・会						
・セ						
・						
[旅費]						
①旅費						
・国内旅費 ○○旅費 2人×@100千円		200	0	200	0	
・						
②旅費 (うち外国旅費)		0	0	0	0	
・						
③旅費 (うち外国人招聘旅費)		0	0	0	0	
・						
・						
[その他]						
①外注費		0	0	0	0	
・		0	0	0	0	
②印刷製本費		0	0	0	0	
・						
③会議費						
・						
④通信運搬費						
・						
⑤光熱水料		0	0	0	0	
・						
⑥その他 (諸経費)						
・返納 100千円						
令和 5 年度	合計	1,098	0	1,098	0	

・「経費区分」欄には、文部科学省に提出した各年度の実績報告書のうち「補助対象経費別内訳対比表」の「実支出額」に記入した内容を転載するとともに、その内容 (員数、積算等) についても追記してください。

・「経費区分」欄について、全て転載するとページ数の制限を超過してしまう場合には、主な支出を書き出し、「～等」とするなど、指定のページ内に納まるように作成してください。

・補助対象経費のうち、補助金の額を「補助金額」に、自己負担その他の額を「大学負担額」欄に記入してください。

・「補助金額」及び「大学負担額」を記入すると、各項目の合計額及び該当年度の合計額が自動的に計算されます。実績報告書の額と一致しているか確認してください。(ただし千円単位で記載し、端数調整をしてください。)

・「備考欄」には用途等の詳細を記載してください。

・なお、様式 3 に限り、文字サイズを 8 ポイント程度に縮小することを可とします。

各ページに、「大学名」及び「プログラム名称」を記載してください。

・中間評価調書 (様式 2) から続けて、通しページを中央下部に付してください。

千円以上の返納、預金利息がある場合、合計に含めず「その他 (諸経費)」欄に記載ください。

(前ページの続き)

<令和6年度>	経費区分	金額(千円)				備考
		交付申請額		使用金額		
		補助金額	大学負担額	補助金額	大学負担額	
	[物品費]	0	0	0	0	
	①設備備品費	0	0	0	0	
	・					
	・					
	②消耗品費	0	0	0	0	
	・					
	・					
	[人件費・謝金]	0	0	0	0	
	①人件費	0	0	0	0	
	・					
	・					
	②謝金	0	0	0	0	
	・					
	・					
	[旅費]	0	0	0	0	
	①旅費(うち国内旅費)	0	0	0	0	
	・					
	・					
	②旅費(うち外国旅費)	0	0	0	0	
	・					
	・					
	③旅費(うち外国人招聘旅費)	0	0	0	0	
	・					
	・					
	[その他]	0	0	0	0	
	①外注費	0	0	0	0	
	・					
	②印刷製本費	0	0	0	0	
	・					
	③会議費	0	0	0	0	
	・					
	④通信運搬費	0	0	0	0	
	・					
	⑤光熱水料	0	0	0	0	
	・					
	⑥その他(諸経費)	0	0	0	0	
	・					
	・					
令和6年度	合計	0	0	0	0	

(6) 経費執行の適切性 (年度毎に 1 ページ以内) <事業全体>

①取組内容に照らし、経費執行を適切に行っているか。【経費執行の適切性】

令和 6 年度までの実績報告 (「補助対象経費別内訳対比表」の「実支出額」) に基づき記載してください。

記載例 : 教材印刷費 ○○○千円  
 ○○部×○○○円  
 : 謝金 ○○○千円  
 ○○人×○○○円

大学名 (連携校) : (例) D 大学

<令和 5 年度>	経 費 区 分	金額 (千円)				備考
		交付申請額		使用金額		
		補助金額	大学負担額	補助金額	大学負担額	
[物品費]		160	100	160	100	
①設備備品費		150	100	150	100	
	・ ▲▲システム一式 (1 式×@250千円)	150	100	150	100	▼▼に使用
②消耗品費						
[人件費]						
①人件費						
②謝金						
[旅費]						
①旅費						
②旅費						
③旅費 (うち外国人招聘旅費)		0	0	0	0	
[その他]		0	0	0	0	
①外注費		0	0	0	0	
②印刷製本費						
③会議費						
④通信運搬						
⑤光熱水料					0	
⑥その他 (諸経費)					0	
	・ 返納 100千円					
令和 5 年度	合計	2, 432	100	2, 432	100	

・ 「経費区分」欄には、文部科学省に提出した各年度の実績報告書のうち「補助対象経費別内訳対比表」の「実支出額」に記入した内容を転載するとともに、その内容 (員数、積算等) についても追記してください。

・ 「経費区分」欄について、全て転載するとページ数の制限を超過してしまう場合には、主な支出を書き出し、「～等」とするなど、指定のページ内に納まるように作成してください。

・ 補助対象経費のうち、補助金の額を「補助金額」に、自己負担その他の額を「大学負担額」欄に記入してください。

・ 「補助金額」及び「大学負担額」を記入すると、各項目の合計額及び該当年度の合計額が自動的に計算されます。実績報告書の額と一致しているか確認してください。(ただし千円単位で記載し、端数調整をしてください。)

・ 「備考欄」には用途等の詳細を記載してください。

・ なお、様式 3 に限り、文字サイズを 8 ポイント程度に縮小することを可とします。

各ページに、「大学名」及び「プログラム名称」を記載してください。

・ 中間評価調書 (様式 2) から続けて、通しページを中央下部に付してください。

千円以上の返納、預金利息がある場合、合計に含めず「その他 (諸経費)」欄に記載ください。

(前ページの続き)

<令和6年度>	経費区分	金額(千円)				備考
		交付申請額		使用金額		
		補助金額	大学負担額	補助金額	大学負担額	
	[物品費]	0	0	0	0	
	①設備備品費	0	0	0	0	
	・					
	・					
	②消耗品費	0	0	0	0	
	・					
	・					
	[人件費・謝金]	0	0	0	0	
	①人件費	0	0	0	0	
	・					
	・					
	②謝金	0	0	0	0	
	・					
	・					
	[旅費]	0	0	0	0	
	①旅費(うち国内旅費)	0	0	0	0	
	・					
	・					
	②旅費(うち外国旅費)	0	0	0	0	
	・					
	・					
	③旅費(うち外国人招聘旅費)	0	0	0	0	
	・					
	・					
	[その他]	0	0	0	0	
	①外注費	0	0	0	0	
	・					
	②印刷製本費	0	0	0	0	
	・					
	③会議費	0	0	0	0	
	・					
	④通信運搬費	0	0	0	0	
	・					
	⑤光熱水料	0	0	0	0	
	・					
	⑥その他(諸経費)	0	0	0	0	
	・					
	・					
令和6年度	合計	0	0	0	0	



